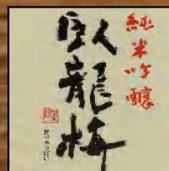


# 『臥龍梅』 歳便り

平成二十二年如月



拝啓 立春とは名ばかり、かえって寒さが増したかとさえ思われる今日この頃ですが、皆様お元気で過ごしてでしょうか。

新卒学生の就職内定率が過去最低だとか、JAL が法的に整理されるだとか、トヨタ車やホンダ車が大量にリコールされるだとか、不景気な話題ばかりが続いております。こんな時こそ何か威勢のいい話題がほしいものです。そこで、当社では昨年開催して大好評をいただいた**臥龍梅を愉しむ会**を今年も下記の要領で開催することにいたしました。ご愛飲家の皆様、美味しいお酒を飲んで不景気を吹き飛ばしてやろうではありませんか！

## 臥龍梅を愉しむ会

場所 北トピア 飛鳥ホール (13F)

東京都北区王子 1-11-1 Tel 03-5390-1105

(JR 京浜東北線王子駅下車 北口から徒歩2分)

<http://www.kitabunka.or.jp/data/sisetu/index.htm>

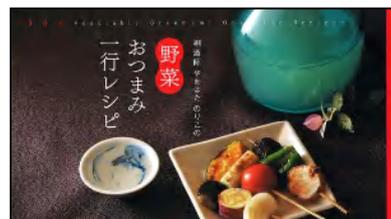
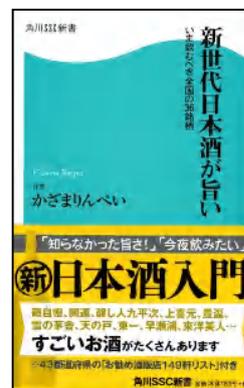
日時 5月9日(日) 13時～15時



昨年の様子です

詳細は改めてご案内いたしますが、ご愛飲家の皆様の日頃のご愛顧にお応えする会です。皆様、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

さて、昨年来出版された日本酒関連の書籍を2冊ほどご紹介いたします。1冊目は「**新世代日本酒が旨い いま飲むべき全国の36銘柄**」(著者 かざまりんぺい 角川SSC新書 本体価格 780円) 日本酒を初めて飲む人向けに、日本酒の現況、製法、専門用語の解説から推奨銘柄、その入手方法まで懇切丁寧に説明したガイドブックです。ことに「**いま、日本酒は歴史上最高の味になっている**」という意見にはまったく同感で、わが意を得たりの思いです。また、全国36銘柄に選んでいただきありがとうございます。2冊目は「**野菜 おつまみ 一行レシピ**」(著者 利き酒師 やまはた のりこ 講談社 本体価格 1,200円) こちらは肉も魚も卵も一切ない、「**野菜直球勝負**」で日本酒にあうおつまみを紹介したカラー版の小冊子です。ページをめくっておりますと、このおつまみには臥龍梅だったらこの酒があうだろうな、などと想像されて楽しくなってまいります。ところで、著者のかざまりんぺいさんとやまはたのりこさんはご夫婦だそうで、まさに日本酒応援団とも呼ぶべきお二人にこの場を借りて御礼申し上げます。



さて、今月は兵庫県産山田錦 50%精米の純米吟醸酒と、当社としては初めての試みである純米吟醸の活性にごり酒(720ml 限定 480本発売)をご案内いたします。どちら様もお見逃しなきよう。

春とはいえまだまだ寒い2月のこと、おからだをおたいせつに。

平成22年2月吉日

敬具  
鈴木克昌